

# 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-1)

[問題1] 妊娠の成立について正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい。

1. 排卵された卵子の受精能は約24時間である。
2. 射出精子の受精能は48~72時間である。
3. 受精が行われるのは卵管采である。
4. ヒト絨毛性ゴナドトロピンは、卵巢で黄体を刺激し、妊娠黄体へと変化させる。

[問題2] 胎盤について正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい。

1. 妊娠12週頃までには完成する。
2. 妊娠後期の重さは約300gである。
3. 絨毛間腔で胎児と物質交換を行っている。
4. エストロゲン、プロゲステロンを産生する。

[問題3] 妊娠中の栄養について正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい。

1. 初期のビタミンAの過剰摂取は胎児の催奇形性が認められる。
2. 中期のエネルギー付加量は450kcalである。
3. 中期と後期の葉酸は非妊時の倍の摂取量が求められる。
4. カルシウムの付加量はない。

[問題4] 妊婦健康診査について正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい。

1. 母体保護法に規定されている。
2. 間隔は、妊娠24週から35週までは2週間毎が推奨されている。
3. 結果は母子健康手帳に記載される。
4. おおむね14回程度、公費負担により実施されている。

[問題5] 妊娠性貧血の診断基準について正しいのはどれか。

1. ヘモグロビン11.0g/dL未満および/またはヘマトクリット値33%未満である。
2. ヘモグロビン11.0g/dL以下および/またはヘマトクリット値33%未満である。
3. ヘモグロビン11.0g/dL未満および/またはヘマトクリット値33%以下である。
4. ヘモグロビン11.0g/dL以下および/またはヘマトクリット値33%以下である。

[問題6] 妊娠糖尿病について正しいのはどれか。

1. 妊娠前から糖尿病であった人は妊娠糖尿病である。
2. 50gGCTで診断する。
3. 治療はインスリンの内服から始める。
4. 将来的に糖尿病へ発展する率が高い。

## 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-2)

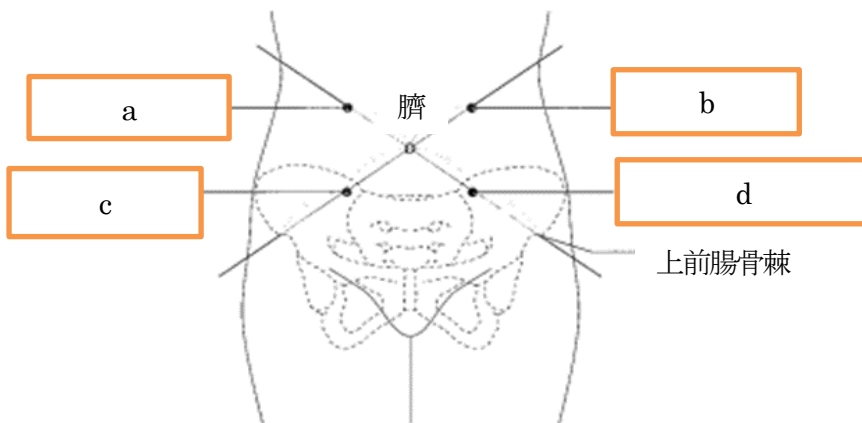
[問題7] 妊娠30週の初産婦。29歳。身長160cm、非妊時体重52kg。妊婦健診時の血圧121/72mmHg、脈拍72回/分、体温36.8℃、尿蛋白(―)、下肢浮腫(―)、体重増加は非妊時より+6.5kgであった。超音波検査では特に異常は見られなかった。助産師の保健指導の時、「最近腰から背中にかけての痛みが出てきた」という言葉が聞かれた。

この時の保健指導について適していないものはどれか。

1. 妊婦体操を行うよう勧めた。
2. 柔らかい布団の使用を勧めた。
3. 妊婦用ガードルの使用を勧めた。
4. かかとの高さが2~3cmの靴を履くよう勧めた。

[問題8] 妊娠末期で第2頭位の場合、胎児心音が最も明瞭に聞こえる部位はどこか。

下記図のa~dから選べ。



[問題9] 妊娠による母体の変化について正しいのはどれか。2つ選びなさい。

1. 循環血液量は非妊時より20~30%増加する。
2. 血漿量の増加よりも赤血球数の増加が大きい。
3. 消化管の蠕動運動が低下し便秘になりやすい。
4. 中期では頻尿になりやすい。
5. インスリン抵抗性は亢進する。

[問題10] 母児同室の利点でないのはどれか。

1. 母児の愛着形成の促進
2. 母乳育児の推進
3. 育児不安の軽減
4. 母体の疲労回復
5. 感染予防

[問題11] 大きい乳房(Ⅲ型など)や帝王切開術後の授乳方法として最も適しているのはどれか。

1. たて抱き
2. よこ抱き
3. 交差よこ抱き
4. 脇(フットボール)抱き

# 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-3)

[問題 12] 乳児の吸啜刺激によって乳汁が乳管に排出される反射はどれか。

1. 探索反射
2. 射乳反射
3. 吸啜反射
4. 捕捉反射

[問題 13] 産褥1日に行う子宮復古を促進するケアはどれか。

1. 安静臥床を促す。
2. 下肢の挙上を促す。
3. 排尿を促す。
4. 入浴を促す。

[問題 14] 分娩12時間後の褥婦の子宮底の高さで適切なのはどれか。

1. 臍高
2. 臍下1横指
3. 臍下2横指
4. 臍下3横指

[問題 15] 産褥熱の定義について正しいのはどれか。

1. 分娩後24時間以降、産褥7日以内に3日間以上にわたり37.5℃以上の発熱をきたす。
2. 分娩後24時間以降、産褥7日以内に2日間以上にわたり38.0℃以上の発熱をきたす。
3. 分娩後24時間以降、産褥10日以内に3日間以上にわたり37.5℃以上の発熱をきたす。
4. 分娩後24時間以降、産褥10日以内に2日間以上にわたり38.0℃以上の発熱をきたす。

[問題 16] 下の表のa～dに当てはまる月経周期に関与するおもなホルモンを下記から選び記号で書きなさい。

ホルモン	分泌場所	おもなはたらき
a	下垂体前葉	卵巣で卵胞を発育させる。
b	下垂体前葉	卵巣で排卵や黄体の形成を促す。
c	卵巣	子宮内膜を増殖させる。子宮以外にも多様な作用を持つ。
d	卵巣	妊娠の成立・維持に重要。基礎体温を上げる作用もある。

<語群> ア) 性腺刺激ホルモン放出ホルモン イ) アンドロゲン ウ) エストロゲン エ) プロラクチン  
オ) 卵胞刺激ホルモン (FSH) カ) 黄体化ホルモン (LH) キ) プロゲステロン

[問題 17] 「健やか親子21 (第2次)」について正しいのはどれか。2つ選びなさい。

1. 令和2年(2020年)から開始されている。
2. 2つの基盤課題と3つの重点課題からなる。
3. 重点課題1は「育てにくさを感じる親に寄り添う支援」である。
4. 重点課題2は「妊娠期からの児童虐待防止対策」である。
5. 10年後の目指す姿を「すべての子どもが健やかに育つ家庭」としている。

# 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-4)

[問題 18] 次の組み合わせで正しいのはどれか。

1. 母子保健法 — 産前・産後の休業
2. 労働基準法 — 育児休業
3. 母体保護法 — 育児時間
4. 児童福祉法 — 乳幼児全戸訪問

[問題 19] 次の組み合わせで正しいのはどれか。

1. ルービン — 愛着行動 (アタッチメント)
2. ボウルビー — 母親役割獲得の過程
3. クラウスとケネル — 母子相互作用
4. リード — 小児健康評価相互作用モデル

[問題 20] 陣痛の特性について正しいのはどれか。

1. 産痛とは陣痛のことである。
2. 子宮収縮は精神感動には影響されない。
3. 分娩陣痛は持続的な子宮筋の収縮である。
4. 発作持続時間と間欠持続時間をたしたものを陣痛周期と呼ぶ。

[問題 21] 微弱陣痛の原因でないのはどれか。

1. 子宮筋腫合併妊娠
2. 低出生体重児
3. 母体の疲労
4. 無痛分娩

[問題 22] 正常分娩経過で正しいのはどれか。

1. 陣痛が 15 分間隔になった時点を分娩開始とする。
2. 発露は胎児先進部が陰裂間に常に見えている状態である。
3. 分娩第 2 期は破水から胎児が娩出するまでの期間である。
4. 分娩第 4 期は胎盤娩出から会陰縫合術の終了までの期間である。

[問題 23] 産婦が主体的に行う産痛緩和法で妊娠中の訓練が必要なのはどれか。

1. 音楽
2. 呼吸法
3. 体位の工夫
4. アロマセラピー

[問題 24] 分娩期の呼吸法の意義で正しいのはどれか。

1. 胎児への酸素供給が不十分なガス交換である。
2. 子宮収縮と合わせて行くと全身の緊張が高まる。
3. ゆったりした呼気に集中した呼吸により交感神経が亢進する。
4. 呼吸法の繰り返しに集中することで産痛を感じる閾値が高くなる。

## 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-5)

[問題 25] 産婦の心理で誤っているのはどれか。

1. 分娩開始により不安と期待が交錯するが動揺することはない。
2. 呼吸法や弛緩法などの対処法がうまくできると自信が高まる。
3. 努責開始の時期になると安堵感と安心感が得られる。
4. 児の誕生により達成感、幸福感など肯定的な感情があふれる。

[問題 26] 子宮口開大5 cm頃の正常な初産婦について正しいのはどれか。

1. 陣痛間欠が10分である。
2. 孤独感、不安感が増す。
3. 排泄行動が容易である。
4. 怒責を開始する。

[問題 27] 順調に分娩が進行している産婦から「臍から何か流れて下着が濡れた」と訴えがあった。少量で羊水特有の臭いを認めた。

その時の産婦への対応で最も優先されるのはどれか。

1. 更衣を促す。
2. 体温を測定する。
3. 食事摂取を勧める。
4. 胎児心拍数を確認する。

[問題 28] 正常に経過している産婦への分娩第1期の説明で適切なのはどれか。

1. 「食事はとらないようにしてください」
2. 「ベッド上で安静にしてください」
3. 「3時間をめどに排尿をしてください」
4. 「眠気を感じても眠らないようにしてください」

[問題 29] 出生直後の正常新生児の特徴はどれか。2つ選びなさい。

1. 生理的に貧血である。
2. モロー反射が見られる。
3. 腸内細菌叢が定着している。
4. 噴門部の括約筋は発達している。
5. 胎盤を通じて母体からIgGが移行している。

[問題 30] 正常新生児に出生後2時間以内に実施するのはどれか。

1. 抗菌薬の点眼
2. 先天性代謝異常検査
3. 聴覚スクリーニング
4. 新生児マススクリーニング

## 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-6)

[問題 31] 新生児の生理的黄疸で正しいのはどれか。

1. 生後 24 時間以内に出現し始める。
2. 皮膚の黄疸は腹部から始まる。
3. 生後 4~5 日でピークとなる。
4. 便が灰白色になる。

[問題 32] 新生児の呼吸の特徴で正しいのはどれか。

1. 第 1 呼吸は呼気から始まる。
2. 新生児の呼吸数はおおむね 30~35 回/分である。
3. 肺水の吸収が悪ければ多呼吸の傾向が持続する。
4. 新生児の呼吸は主に口呼吸である。

[問題 33] 生後 2 週間で行われる健康診査項目で誤っているのはどれか。

1. 体重増加
2. 授乳方法
3. 排尿回数
4. 血清ビリルビン

[問題 34] 次の状態の時アプガールスコアは何点か。

心拍数 110 回/分、弱い啼泣、四肢を活発に動かす、刺激に対してやや動く、  
体幹はピンクで四肢はチアノーゼ

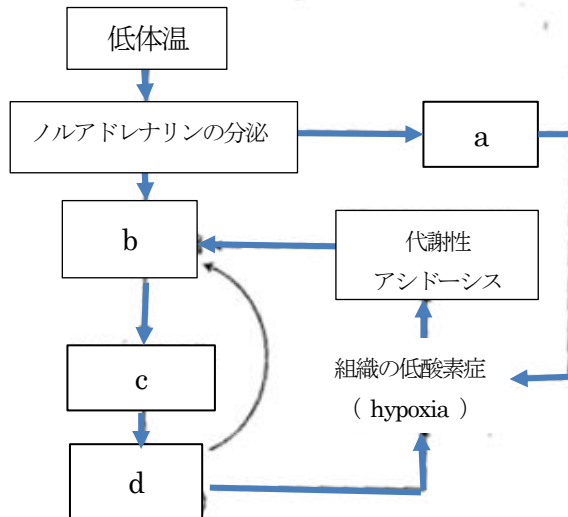
1. 10 点
2. 9 点
3. 8 点
4. 7 点

[問題 35] 新生児室の環境で適切なのはどれか。

1. 湿度 50-60%
2. 室温 27-28°C
3. 直射日光が当たる
4. コット間の距離 50 cm

# 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-7)

[問題36] 低体温に伴う代謝性アシドーシスの発生を図に示す。 a~dに入る適切な語句を下記から選び記号で書きなさい。



<語句>    ア) 肺動脈収縮    イ) 肺血流量減少    ウ) 血管収縮    エ) 低酸素血症

[問題37] ノンレム睡眠中の状態で正しいのはどれか。

1. 夢を見ていることが多い。
2. 睡眠中眼球が活発に動いている。
3. 起こすとすぐに覚醒する傾向にある。
4. 脳の休息の度合いにより4段階に分けられる。

[問題38] ドナベディアンによると、医療サービスの質の評価は、構造（ストラクチャー）、過程（プロセス）、結果（アウトカム）に分類される。

この評価は看護サービスの質の評価にも活用されているが、結果（アウトカム）に相当するのはどれか。

1. 誤薬の発症率
2. 退院指導の実施
3. 看護手順の整備の有無
4. 夜勤看護師の患者受け持ち数

[問題39] 感染を伴わない創傷の治癒を促進させる方法で適切なのはどれか。

1. 乾燥
2. 消毒
3. 湿潤
4. ガーゼ保護

## 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-8)

[問題 40] 災害派遣医療チーム (DMAT) の活動で適切なのはどれか。

1. 被災地域内でのトリアージを行う。
2. 外傷後ストレス障害 (PTSD) に対応する。
3. 長期の継続的な医療を行う。
4. 被災地の復興を手助けする。

[問題 41] 食物の通過について a~d に入る適切な数字を下記から選び書きなさい。

胃に入ってきた飲食物のうち、液体は速やかに通過するが、普通の食事では食後平均 ( a ) 時間経たないと胃袋は空にならない。脂肪分の多い食物は ( b ) 時間以上胃内に残ることもある。胃を出た食物は ( c ) 時間ほどで回腸に達する。口から入った食物は約 ( d ) 時間かけて肛門から排泄される。

<数字> 1~2、 2~3、 3~4、 6、 10、 15、 20、 24、

[問題 42] 乳幼児の成長・発達について正しいのはどれか。

1. 脳の重量は生後6か月で出生時の3倍となる。
2. 体重は生後1年で出生時の2倍となる。
3. 大泉門は1歳6か月ごろに閉鎖する。
4. 乳歯は生後1歳半から2歳までに計20本生えそろう。

[問題 43] 乳幼児の予防接種のうち定期接種はどれか。

1. 流行性耳下腺炎
2. インフルエンザ
3. ヒトパピローマウイルス (HPV)
4. 麻疹風疹混合ワクチン (MRワクチン)

[問題 44] 令和元年度の1~4歳の死因第1位はどれか。

1. 感染症
2. 悪性新生物
3. 不慮の事故
4. 先天奇形・変形及び染色体異常

[問題 45] わが国の未婚について正しいのはどれか。

1. 生涯未婚率は女性の方が男性よりも高い。
2. 年齢が高くなるほど未婚率は増加する。
3. 未婚の増大と出生率の低下に相関関係はない。
4. 生涯未婚率とは50歳時点での未婚率を算出した数値である。



## 令和4年度 助産学科看護学一般試験問題 (9-9)

[問題 46] 国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査」(平成27年)による妻の年齢30~34歳で理想の子ども数を持たない理由で最も多いのはどれか。

1. 高年齢で産むのがいやだから
2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから
4. 育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから

[問題 47] 更年期障害の症状はどれか。

1. 徐脈
2. 尿失禁
3. るい瘦
4. LDLコレステロール低下

[問題 48] 骨粗鬆症について正しいのはどれか。

1. 罹患率に男女差はない。
2. 喫煙習慣とは無関係である。
3. 過度のアルコール摂取は原因のひとつである。
4. プロゲステロン分泌の低下で骨形成が抑制される。

[問題 49] 月経異常について正しいのはどれか。

1. 16歳を過ぎても初経が起こらないものを原発性無月経という。
2. 妊娠などの生理的無月経を除き、それまで順調にあった月経が6か月以上停止したものを続発性無月経という。
3. 月経周期が39日以上3か月以内のものを稀発月経という。
4. 月経周期が20日以内に短縮し、月経の回数が増加するものを頻発月経という。

[問題 50] 思春期の発育について正しいのはどれか。

1. 女子の第二性徴は初経から始まる。
2. 日本人の初経年齢は平均12.5歳である。
3. 男子の第二性徴は腋毛から始まる。
4. 男子の第二性徴は女子よりも早期に始まる。